

学級活動指導計画案

授業日：平成23年12月14日（水）

1. 題材：「学級の諸問題」

2. 題材について

合唱コンクールが終わった段階で、学級として大きな目標を掲げて取り組む行事は、今年度ほぼ終了した。これまでの学級の在り方と自分自身の在り方、人との関わり方等を振り返るとともに、学級目標『ジグソーパズル』の達成度を検証し、現時点での学級と個人の課題を見つけ出し、残り3か月で『ジグソーパズル』を完成させるためのスローガンについて話し合う時間としたい。

また、個人としての在り方については、来るべき2学年への進級、学級解体に向け、どの集団においても求められる人物像（生徒像）について触れ、自らを律し、他を敬う態度を身につけようとする姿勢を持つきっかけとなるような、毎日それを意識して生活できるようなスローガンになるよう指導していきたい。

3. 指導計画

- | | |
|-----------|--|
| 1月15日（火） | これまでの学級を振り返るアンケートを実施
人権との関わりについて事前指導 |
| 1月上旬 | アンケート集計・結果発表準備（Microsoft Power Point 使用予定）
班長指導 |
| 12月14日（水） | 公開授業（本時） |

4. 本時の目標

- ・ 集団と個人が持つ課題を認識させ、より良い集団を作ろうとする態度を育成する。
- ・ 自分と他者が共通に持っている権利を理解させ、それを尊重し合う態度を育成する。

5. 人権教育との関わり

集団で生活している以上、他者との関わりを避けることはできない。学級という集団の中で他者の人権を尊重しつつ、自らの人権も尊重されるような、安心して生活でき（安心して生きる権利）、互いの個性を認め合い（自分らしく生きる権利）、主体的に学習できる学級集団作り（豊かに育つ権利）を、生徒一人ひとりが意見を出し合いながら目指すことで（参加する権利）、人権についての理解を深めることができる考える。また、具体的な行動目標をスローガンとすることで、日々の生活の中で意識させ、実生活に生かす態度を育てたい。

6. 生徒の実態

明るく素直な生徒が多く、教師の声かけに対しての反応は良い。絶対的なリーダーはいないが、小グループにおける活動の中でリーダーシップを発揮できる生徒は複数おり、それらの生徒たちを中心に、旅行的行事をはじめ、学校祭や合唱コンクール等の活動に、概ねみな協力的に活動してきた。

日常生活においては、ほとんどの生徒は学校生活を楽しいと感じており、笑顔で生活を送っている。生徒が感じている学級の課題として、主に学習時の切り替えや、互いの個性を認め合うという点においてまだ十分ではないと感じている生徒が多いようである。

7. 事前指導の流れ

11月15日（火）

- ・ アンケート（資料1）を配布し、趣旨を説明
- ・ アンケート記入後、人権に関する冊子を印刷したものを配布
- ・ 学級活動と人権の関わりについて指導

12月初旬

- ・ 班長指導（話し合いの進め方等）

8. 本時の展開

流れ	生徒の活動	教師の支援
導入 (10分)	自分たちのアンケートの結果を見て、今の学級の課題について考える。集団の中で個人としてどう在るべきかを考える。	Power Point でアンケート集計結果を発表。各項目の点数をランキング形式で発表する。一番点数の高い項目や低い項目などを予想させるなどして、同じ学級にいても人それぞれ感じ方が違うことなどに気付かせる。
展開① (20分)	<p>班に分かれ、ワークシートを利用し班長を中心に以下のことを話し合う。(資料2参照)</p> <p>① 1年2組の集団としての課題は何か。</p> <p>② その課題を克服するために、学級として、個人としてどう行動すべきか</p> <p>③ 残り3カ月で学級目標『ジグソーパズル』を完成させるために、学級として、個人としてどう行動すべきか。</p> <p>以上の内容を基に、残り3カ月の目標について話し合う。</p> <p>※ 各班1つの目標に絞ることが望ましいが、絞りきれない場合は複数でも可。</p> <p>班で決まった目標とその理由を、掲示用のホワイトボードに記入する。</p>	<p>話し合いの指示を行う。</p> <p>机間巡視を行いながら、班長が適切に司会を行っているか、それぞれの意見が尊重されているかなどに配慮する。</p> <p>抽象的な言葉ではなく、毎日意識して生活できるような行動目標を考えるよう説明する。</p> <p>各班の目標とその理由を書いたホワイトボードを、黒板に掲示する。</p>
展開② (15分)	各班から出た案を基に学級の目標を決定する。絞りきれない場合は複数でも可。または後日に持ち越し。	話し合いの進行を行う。できる限り多くの生徒の意向を生かすよう配慮しつつ、学級の実態に即した目標を優先的に選ぶよう導く。
まとめ (5分)	<p>教師の話を聴く。</p> <p>本時の話し合いの中で互いの人権を尊重することができたかどうかを振り返り、自己評価用紙（資料3）に記入する。学級目標達成のための自分自身の行動目標を記入する。</p>	<p>より良い集団を築くことと互いの人権を尊重することは密接につながっていることを説明する。</p> <p>本時の活動を総括・評価し、自己評価用紙を配布、記入を指示する。</p>